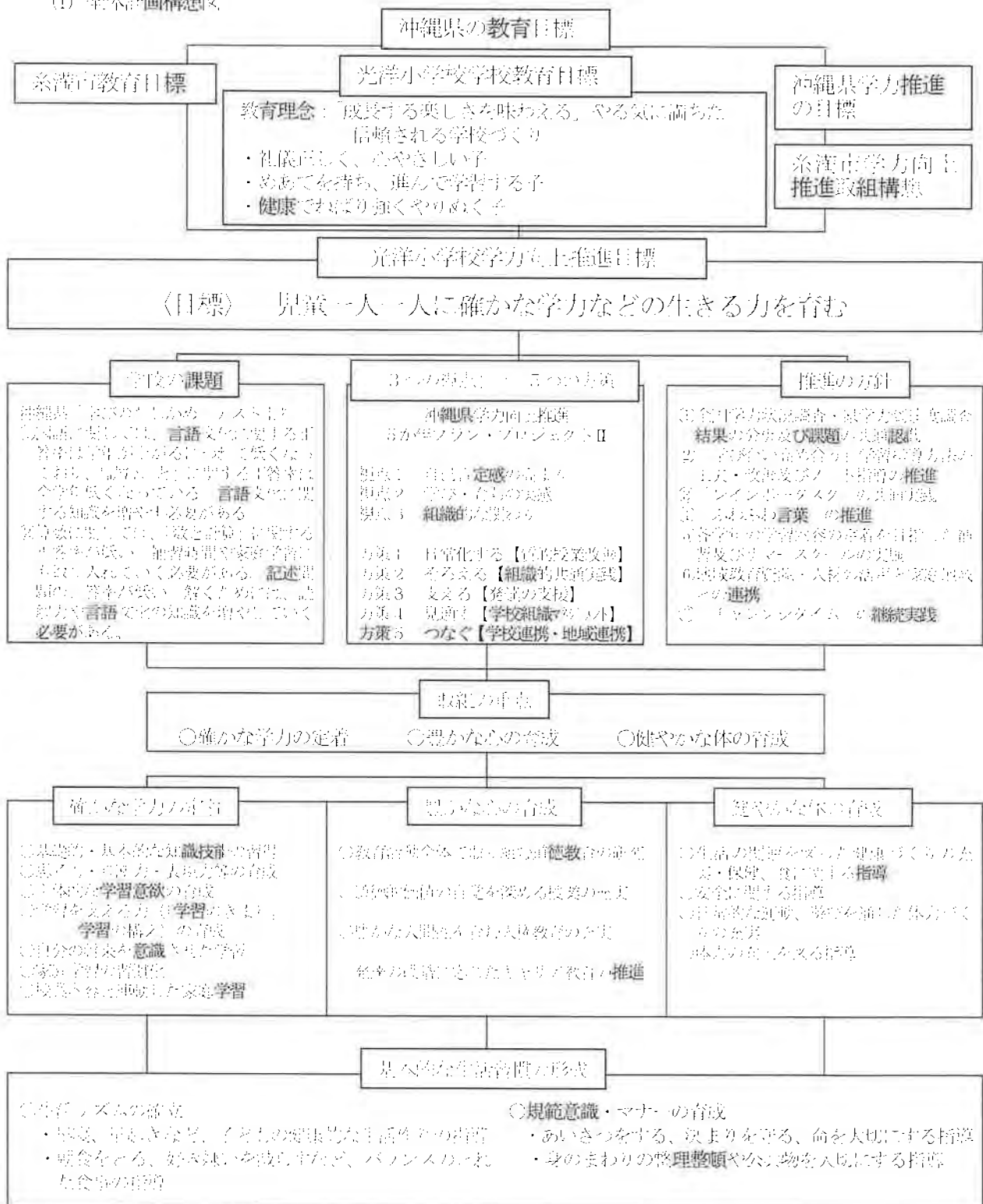


(1) 全体計画構想図



(6) 年間計画（年度学力向上1年間の主な流れ）

4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学習のきまり」の共通確認</li> <li>・前年度までの実践・今年度継続重点事項の共通確認</li> <li>・レディネスを揃える取り組みの実施</li> <li>・全国学力学習状況調査（実施）5月27日（木）</li> </ul>	朝の学習（毎週月・火・水・木・金） 通学、スクールプログラム、放課後（毎週月・木の放課後は分間）
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上推進月間の取り組み <b>（5月）学習規律強化月間</b></li> </ul>	
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サマースクール（夏休み算数教室）の取り組み（提案・定例委員会）</li> <li>・サマースクール（夏休み算数教室）の取り組み（職員会議）</li> <li>・県「学びのたしかめ6月」（実施）6月中</li> </ul>	
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サマースクール（夏休み算数教室）の取り組み（実施）7月21日（水）</li> </ul>	
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学力学習状況調査の結果について（職員会議、校内研修等）</li> <li>・学力向上推進月間への取り組み（提案・定例委員会）</li> <li>・学力向上推進月間への取り組み（提案・職員会議）</li> </ul>	
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上推進月間の取り組み <b>（9月）学習“やる気”アップ月間</b></li> <li>・レディネスを揃える取り組み（朝の補習等で行う）</li> </ul>	
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レディネスを揃える取り組み（朝の補習等で行う）</li> </ul>	
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レディネスを揃える取り組み（実施・9月頃～3月）</li> <li>・県「学びのたしかめ11月」（実施）11月中</li> </ul>	
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レディネスを揃える取り組み（実施・9月頃～3月）</li> <li>・全国学力学習状況調査への取り組み（提案・定例委員会）</li> <li>・全国学力学習状況調査への取り組み（提案・職員会議）</li> <li>・学力向上推進月間の取り組み（提案・定例委員会）</li> <li>・学力向上推進月間の取り組み（提案・職員会議）</li> </ul>	
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レディネスを揃える取り組み（実施・9月頃～3月）</li> <li>・学力向上推進月間の取り組み <b>（1～3月）学習ステップアップ月間</b></li> <li>・全国学力学習状況調査への取り組み（実施）</li> </ul>	
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レディネスを揃える取り組み（実施・9月頃～3月）</li> <li>・県調査後調査（3・4・5・6年）（実施）2月15日（火）</li> </ul>	
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レディネスを揃える取り組み（実施・9月頃～3月）</li> <li>・県調査後調査結果報告・共通確認（各学年）</li> <li>・次年度計画について（提案・定例委員会）</li> <li>・次年度計画について（提案・職員会議）</li> </ul>	

(5) マネジメントサイクル

	時期	推進の視点とマネジメントサイクル	実践の取り組み
Plan	3月	○令和2年度の成果・課題の確認と対応策 (全国学力・学習状況調査、学びのたしかめ2回、県到達度調査、学力向上教科月間等)	○課題把握・新年度推進計画案の作成
Do	4月	○共通理解 ・新職員とともに学力推進計画を共通理解し、児童の実態把握、学校、家庭地域の課題を明らかにし、課題に対応した学力向上にかかる取り組みを推進する。	○学力向上推進計画の策定 ○達成目標の設定 ◎授業改善プランの作成 ○校内研修の計画立案 ○授業研究会の計画 ○授業改善プランの作成
Check	5月 6月	●「全国学力学習状況調査」実施、採点、分析・考察 ●県「学びのたしかめ6月」実施、採点、分析・考察	
	7月 8月 9月	○具体性 ・学校、家庭、地域社会の役割を明確にし、具体的な計画に基づいた学力向上に係る取り組みを推進する。	○学力向上に係る構内研修計画・学年研修会の実施
Action	10月 11月 12月	○日常性 ・日常的な取り組みのそれぞれの趣旨を周知し、継続して取り組むことができる日常的な学力向上に係る取り組みを推進する。 ●「学びのたしかめ11月」実施、採点、分析・考察	○授業改善プランの評価
Research		○実効性 ・児童一人一人の目標達成の実現状況を常に評価し、実効性のある学力向上に係る取り組みを推進する。	
	1月	○連携 ・開かれた学校づくりの実現を図り、学校、家庭、地域社会の緊密な連携による組織的な学力向上に係る取り組みを推進する。	○糸満市学力向上実践発表会
	2月	●県「到達度調査」実施、採点、分析・考察 ○本年度の課題と対策	○学力向上推進計画の反省と評価(2～3月中で実施) ○課題と対応策
Plan	3月	○次年度学力向上推進計画案の立案	○次年度学力向上推進計画案の作成 (次年度教育計画の作成)

	各種調査の活用。	・アイチェック、全国学力学習調査及び基礎学力調査の結果を分析し、教育活動に生かす。	・アイチェックの結果を十分に考慮し、個別指導や教育相談を行い、望ましい <b>学級集団</b> づくりに努める。 ・全国学力学習状況調査及び基礎学力調査について、 <b>保護者</b> への個人の結果報告を行うとともに、分析し工夫を行う。
心の教育	道徳教育の方法	・支持的風土づくりをめざした授業の展開を行う。	・集団づくり、支持的風土づくりのための教材の研究を行う。
	人権意識の向上	・教育活動全般において、人権意識の高揚を見据えた指導を行う。	・「人を大切に思いやる雰囲気づくり」のできる授業を行う。（思いやりの心、親切） ・毎月第1月曜日は「人権の日」の放送を行い、ふり返りを行う。 ・毎月1回「校長講話」を聞いて、ふり返りを書く。 ・全学年とも外部講師を招請し、人権教室を開催。 ・毎月の具体的な取り組みを行う。
	安心安全の育成	・日々の <b>保健安全指導の徹底</b> を行う。 ・災害時における <b>避難方法</b> の意識を高める。	・多くの1で安全点検を実施する。 ・安全地区を徹底する。 （毎月1回の学年例会時に交通安全等の安全指導） ・毎月第1水曜日の「安全点検日」に、校内の安全点検を行い、事故の防止に努める。 ・不審者、 <b>地震津波</b> 、火災に対しての安全指導を行う。 （例年1月には、県「 <b>地震・津波・避難訓練</b> 」実施）
③ 地域とともにある学校づくり「学校運営評議会（コミュニティスクール）」 学校と <b>保護者・地域</b> の皆さんがともに知恵を出し合い、 <b>学校運営評議会</b> に意見を反映させ、一緒に協議しながら子ども達の豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進めていくことで、子どもが「成長する楽しさ」を味わう。場所としての学校づくりを推進していく。			
評価項目	評価の観点	具体的目標	具体的方策
地域とともにある学校づくり	開かれた学校づくりの推進	・保、こ、小・中 <b>連携</b> の充実を図る。 ・授業参観日を開催し、 <b>保護者</b> 、地域への開放を行う。 （基本毎月実施） ・地域人材の活用を図る。	・年間数回の会議を開き、評議員の方々の意見を取り入れながら、 <b>学校運営</b> を行っていく。 ・保、こ、小、中 <b>連携授業</b> を行う。 ・ <b>職員</b> 、 <b>保護者</b> の交流を行う。 ・学校使ち、学年便り、ホームページ等へ掲載し、参観を呼びかける。 ・地域コーディネーターとの <b>連携</b> を密にして行う。 ・ほほえみの会、「せせらぎの会」等との <b>連携</b> を密に取り合う。 ・クラブ活動への地域人材交流を促進する。 （年度始め、クラブ担当が地域コーディネーターを活用して、人材確保・調整を行う。）
	PTA との連携	・生活リズムの確立を図る。 （早睡・早起き・朝ご飯・徒歩 <b>登校</b> ） ・各行事への協力依頼 ・PTA 祭りの開催。	・ <b>保護者</b> と協力し、生活リズムについての <b>実態調査</b> を行う。 ・PTA の活動として行う（PTA <b>組織</b> の活性化）。 ・行事等を実施する際には、PTA への協力を <b>打診</b> し、協力して円滑に実施できるようにする。 ・祭りを通して、 <b>学年学級</b> の壁を越えた活動を行う。

項目	具体的取り組み	達成目標	評価方法	実施方法	
基本的な生活習慣の育成	①生活リズムの確立	・規則正しい生活習慣の形成。	・児童観察	・家族との連携を密にし、けじめある生活習慣の確立に努める。	
	②規範意識、マナーの育成	・好ましい場にて、進んであいさつができる（あいさつ4点セット）	・観察による評価 ・自己評価や児童相互の評価	・あいさつ運動は、毎学期初めに各学級を単位として実施する。 ・あいさつを大人数で理解の促進	
	レインボータスクによる毎月の自己評価	・廊下（オープンスペース）や階段の静かさを保つ	・廊下（オープンスペース）や階段の静かさを保つことができる	・観察による評価 ・自己評価や児童相互の評価	・教室移動のとき、ベンダ側を静かに保つように指導する ・オープンスペースの使い方の指導をする。
		・トイレのスリッパ・靴の靴並べの励行	・トイレのスリッパと靴の靴並べをきちんと保つことができる	・生活委員会や保健委員会、教師による点検	・整理整頓や自他の物を大切に扱うことの指導を行う。

#### 4) まるる授業の構築による「確かな学力」の向上の推進

①児童が主体となる学び合い高め合う授業づくり			
評価項目	評価の観点	具体的目標	具体的方策
学力的に	主体的な学び合いの指導方法の工夫と改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペア学習やグループ学習の充実を図る。</li> <li>・基礎基本の指導を徹底する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全学年学力学習状況調査、到達度調査の結果を分析し、指導方法の工夫改善や家庭学習の指導に生かす。</li> <li>・隣学年の特性を生かした授業実践や計画的な取り組みを行う。</li> <li>・隣学年の充実を図る。</li> <li>・教師全員が授業公開（一人一授業）をし、授業研究を充実する。</li> <li>・課題の提示の仕方を工夫し、基礎基本の定着を図る。</li> <li>・補習時間を確保し、ふりかえり学習の充実を図る。</li> <li>・支援を要する子へのきめ細かな対応を図る。</li> </ul>
	主体的な学習態度の育成と学習習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続した学習規律のつくりこみにより、学習習慣の確立を図る。</li> <li>・一分前着席、一分前黙想の徹底。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の構えづくり（姿勢、集中力、基本的話型）にねばり強く支援に当たる。</li> <li>・「発達段階に応じた基本話型の共通事項」に基づいての共通理解の下に指導を徹底する。</li> <li>・授業において、53時のめあてと正対した、まとめ・振り返りを行う。</li> <li>・形成的評価を実施し、児童の意欲向上に努める。</li> <li>・生活アンケート実施により、生活の振り返しを図り、家庭学習の充実につなげる。</li> </ul>
②認め励まし合う支持的風土の学級づくり			
評価項目	評価の観点	具体的目標	具体的方策
集団づくり	支持的風土の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級集団づくり、学び合う授業づくりの研究、実践を進めるとともに、周りを認め、共に活動する児童を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーシャルスキルトレーニングの実践を通して、望ましい人間関係を構築する。</li> <li>・各教科の授業において、学習形態を工夫するなどして、効果的な学び合いの活動を取り入れることで、協力する姿勢や共に学ぶ姿勢を高めていく。</li> </ul>

項目	具体的な取り組み	達成目標	評価方法	実施方法
社会能力の育成	社会能力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己受容・自己肯定感の向上</li> <li>・他者理解・共感能力の向上</li> <li>・体験活動の実施</li> <li>・学校・地域連携</li> <li>・就業体験・定期点検実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己受容・自己肯定感の向上</li> <li>・他者理解・共感能力の向上</li> <li>・就業体験の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業・授業準備、就業・就業準備</li> <li>・自己受容・自己肯定感の向上</li> <li>・他者理解・共感能力の向上</li> <li>・就業体験の実施</li> <li>・定期点検の実施</li> </ul>
	社会能力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会能力の育成・社会能力の指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会能力の育成・社会能力の指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会能力の育成・社会能力の指導</li> </ul>
	社会能力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会能力の育成・社会能力の指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会能力の育成・社会能力の指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会能力の育成・社会能力の指導</li> </ul>
	社会能力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会能力の育成・社会能力の指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会能力の育成・社会能力の指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会能力の育成・社会能力の指導</li> </ul>

項目	具体的な取り組み	達成目標	評価方法	実施方法
健康・体力の育成	健康・体力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康・体力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康・体力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康・体力の育成</li> </ul>
	健康・体力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康・体力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康・体力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康・体力の育成</li> </ul>
	健康・体力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康・体力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康・体力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康・体力の育成</li> </ul>

